



様々な食糧問題について 知りたい人のためのブックリスト



食糧の需要と供給の不均衡、食糧の自給率、グローバル化による通商摩擦など、人々の生活と切り離せない食糧・食料に関する問題は後を絶ちません。今回はそんな問題を考えるヒントになる本を集めてみました。様々な問題提起から、解決策への議論まで、ぜひご活用ください。

■ 今、どんなことが問題になっているのだろう？

No.	書名	著者	出版社	請求記号
1	食糧争奪 - 日本の食が世界から取り残される日 -	柴田 明夫	日本経済新聞出版社	611シ
2	食料の世界地図	エリック・ミルストーン(他)	丸善	611ミ
3	世界食料戦争	天笠 啓祐	緑風出版	6157
4	遺伝子組換え作物 - 世界の飢餓とGM作物をめぐる論争 -	バー・ビンストラップ・アンダーセン(他)	学会出版センター	615ビ
5	ファストフードが世界を食いつくす	エリック・シュローサー	草思社	673シ
6	フェアトレード - 格差を生まない経済システム -	ジョセフ・スティグリッツ(他)	日本経済新聞出版社	678入

■ 様々な食糧問題に向けて、できること・考えてみたいこと。

1	ゆらぐ食 - 食べる前に知っておきたいこと -	日本消費者連盟/編	七つ森書館	498ユ
2	ロハスに食べる - しあわせになる食の贅沢 - LOHAS FOOD -	ローハスクラブ/監修	秀和システム	498ロ
3	今関さんちの自給自足的な生活入門	今関 知良	家の光協会	611イ
4	食料環境経済学を学ぶ	東京農業大学 食料環境経済学科/編	筑波書房	611シ
5	食べ方で地球が変わる - フードマイレージと食・農・環境 -	山下 惣一(他) 編	創森社	611タ
6	地産地消と循環的農業 - スローで持続的な社会をめざして -	三島 徳三	コモンズ	611ミ
7	200万都市が有機野菜で自給できるわけ - 都市農業大國キューバレポート -	吉田 太郎	築地書館	6123

■ “食”とは、そもそも何だろう？

人類学や、民俗学、いつもとは少し違う視点から…。

1	日本人は何を食べてきたのか	永山 久夫/監修	青春出版社	383ニ
2	「食」の課外授業	西江 雅之	平凡社	383ニ
3	食べる人類誌 - 火の発見からファーストフードの蔓延まで -	フェリペ・フェルナン デス・アルメスト	早川書房	3837

■ 食糧問題に関するウェブサイト

1	農林水産省のウェブサイト。 新たな食料・農業・農村基本計画の策定経過や、食料自給率の特集ページもあります。	http://www.maff.go.jp/
2	世界における食糧生産と分配の改善及び、生活水準の向上を目的とする国連機関FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所のウェブサイト。 世界農業情報センターや世界食料情報早期警報システムなど、データベースも充実しています。	http://www.fao.or.jp/
3	食糧欠乏国への食糧援助及び、天災などの被災国への緊急援助を施し、経済・社会の開発を促進する国連機関WFP(国連世界食糧計画)日本事務所のウェブサイト。 資料コーナーでは、国内外の食糧問題に関するニュースが充実しています。	http://www.wfp.or.jp/

※請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。 小山市立中央図書館